

福島県教育旅行ジャーナル

Fukushima Prefecture Educational travel journal

Vol.6
平成26年2月発行

発行責任者 福島県観光交流課
〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16
TEL:024-521-7286 FAX:024-521-7888
E-mail:tourism@pref.fukushima.jp

編集 教育旅行再生のための調査・情報発信事業事務局
〒963-8032 福島県郡山市字下亀田17番地の7 (株)レプロジェ内
TEL:024-934-5020 FAX:024-935-0760
E-mail:kyoiku.travel@leprojet.co.jp

福島県内では地域の自然や文化をいかした、特色ある教育旅行が実施されています。

今回ご紹介するのは、福島県から1,000km以上離れた長崎県より訪れた長崎県立佐世保南高等学校です。3泊4日の修学旅行日程のうち、3日間を福島県で過ごした生徒たちの表情からは終始笑顔があふれていました。その笑顔が生まれた体験内容を発信します！

冬のふくしまにたくさんの笑顔が咲いた旅

会津、いわき方面で修学旅行 長崎県立佐世保南高等学校

今回の修学旅行は、平成25年12月13日から16日の3泊4日の日程で福島県と千葉県で行われ、福島県には13日から15日まで滞在しました。生徒たちは会津方面で鶴ヶ城や大内宿といった福島を代表する歴史文化施設を見学し、いわき市では震災について学び、地元の高校生たちと交流会を開催しました。会津の精神に触れ、復興に向かう心を学んだ貴重な3日間となったようでした。

長崎県立佐世保南高等学校 修学旅行日程

実施日 平成25年12月13日(金)～15日(日)

人数 2年生 220名

1日目 猪苗代町



会津の歴史舞台と文化財を巡る



1日目 平成25年12月13日(金)

長崎空港

飛行機:約90分

羽田空港

・東北自動車道、磐越自動車道 バス:約280分

猪苗代町

日本で4番目に広い湖、猪苗代湖が湛える町です。福島県の偉人で、千円札に描かれている野口英世のふるさとでもあります。



2日目 平成25年12月14日(土)

猪苗代町

・磐越自動車道 バス:約30分

会津若松市

飯盛山参拝

●飯盛山

戊辰戦争の悲劇、白虎隊自刃の地として有名です。勇士たちの魂が眠る墓を参拝でき、山頂からは白虎隊も見えた鶴ヶ城や会津の街を一望できます。

バス:約10分

鶴ヶ城見学

●鶴ヶ城

約630年ほど前に築かれ、難攻不落とうたわれた名城です。天守閣内は博物館となっており、会津の歴史を知る貴重な資料が展示されています。

・県道121号 バス:約40分

下郷町

大内宿散策

●大内宿

江戸時代に栄えた宿場町です。茅葺き屋根の民家が並び、当時の歴史と郷愁を感じることができる街並みは、国の重要伝統的建造物群保存地区として選定されています。

バス:約20分

塔のへつり見学

●塔のへつり

長い歳月をかけて、浸食と風化を繰り返されてきた渓谷で、国の天然記念物に指定されています。「へつり」とは会津方言で「険しい断崖」という意味があります。

・県道121号、磐越自動車道 バス:約70分

猪苗代町

生徒たちは長崎県から飛行機とバスを利用し、約6時間の旅路を経て福島県に到着しました。翌日は歴史学習のため、幕末の戊辰戦争の舞台となった会津若松市と、下郷町にある江戸時代の宿場町の佇まいが残る大内宿などを訪れました。この日の会津地方は例年より早くに訪れた豪雪

日となり、厳しい寒さと雪が舞う1日となりました。しかし、生徒たちは寒さなどものともせず、長崎県では見ることのできない一面の雪景色に目を輝かせながら、鶴ヶ城など各地を見学しました。特に積雪の多かった大内宿では、初めての雪かきに挑戦する生徒もいました。



▲飯盛山参拝の様子



▲雪化粧した鶴ヶ城



▲初めての雪かき体験

生徒の感想

- 長崎県から福島県まで長距離の移動となりましたが、長崎県ではできない雪の体験ができて楽しかったです。そして、地元の方々にはあたたかく迎えていただき、感謝しています。
- 会津若松市には歴史に触れる史跡がたくさんあり、戊辰戦争や白虎隊について詳しく学ぶことができました。また、雪化粧で真っ白に染まった鶴ヶ城がきれい、とても感動しました。大内宿はタイムスリップしたような風情ある街並みで、当時の人々の生活文化を知ることができました。